

第84期 建設ディレクター育成講座カリキュラム【eラーニング+ LIVE配信講座】

企画：一般社団法人建設ディレクター協会（資格認定）

運営：京都サンダー株式会社

期間：2025年3月3日～4月23日

講義形式：オンデマンド／双方向LIVE配信講座

講義時間：オンデマンド標準学習時間 31時間／双方向LIVE配信時間 9時間 /合計40時間

※オンデマンドで理論を視聴後、ZOOMを使用したLIVE講習で演習をします。

実施場所：受講生が勤務する会社他 受講料：33万円（税込）

NO.	テ - マ	内 容	オンデマンド 配信期間	標準学習時間	LIVE配信日程	LIVE講習時間			
1	建設業マネジメントⅠ	新しい職域“建設ディレクター”とは、建設ディレクターに必要な5つのスキル	3月3日（月）～ 4月18日（金）	2h	-				
		技術者の業務と建設ディレクターの必要性、業務効率化							
		建設業界研究（SWOT分析）							
2	建設基礎Ⅰ	社会の動きと高まる建設業の需要、社会的役割		2.5h					
		現場代理人の仕事とは（施工管理、技術的な監修、組織管理、発注者対応、設計変更業務、工事成績等）							
3	建設基礎Ⅱ	建設工事と施工管理（施工計画・工程・品質、出来形理・原価・安全管理・環境保全）		1.5h			3月13日（木）	13:30～16:30	3h
		施工管理の3要素と相互関係							
		工程管理・安全管理・環境管理演習（LIVE）							
4	建設業マネジメントⅡ	建設業に求められる組織作り（チームビルディング）		2h			3月19日（水）	13:30～16:30	3h
		組織作りに必要な専門知識（コーチング、アンガーマネジメント、パラダイム）							
		コーチング、アンガーマネジメント、パラダイム演習（LIVE）							
5	工事書類Ⅰ	建設現場とは、工事書類とその必要性	4h	-					
		着手前、施工中、竣工プロセスのフローと必要な書類と作成の手法							
		工事写真の必要性、写真整理のフロー、クラウドによるデータ管理							
6	工事書類Ⅱ	工事書類と工事成績評価の考え方	4h						
		電子納品、電子納品に付随するデジタル知識							
		共通仕様書、デジタル写真管理基準、CADソフトを使う上での注意点							
7	入札と積算	建設業許可、経営事項審査	6h						
		入札参加、総合評価、工事成績							
		積算とは、積算基準について、積算演習							
8	建設ICT活用	建設DXとは、電子黒板・遠隔臨場・ASP	4h			-			
		ICT活用の流れ（三次元起工測量、三次元設計、ICT建機による施工、出来形ヒートマップ等）							
		ICT導入マネジメントの手法（3次元設計、ドローン、AI技術）							
9	建設業マネジメントⅢ	BIM/CIMの活用の流れ、標準的なプロセス（基準要領・義務・推奨項目、モデル詳細度等）	4h	4月17日（木）	13:30～16:30			3h	
		現場代理人と建設ディレクターの業務連携と役割について							
		建設ディレクター導入と定着に必要なこと（意識改革、連携体制、IT環境）							
		実践事例紹介工事書類作成実践							
10	修了テスト	書類業務整理と引き渡し方、デジタル環境の整理、キャリアマップ作成（LIVE）	4月23日（水） 13:30～16:30	1h	-				
		修了テスト							